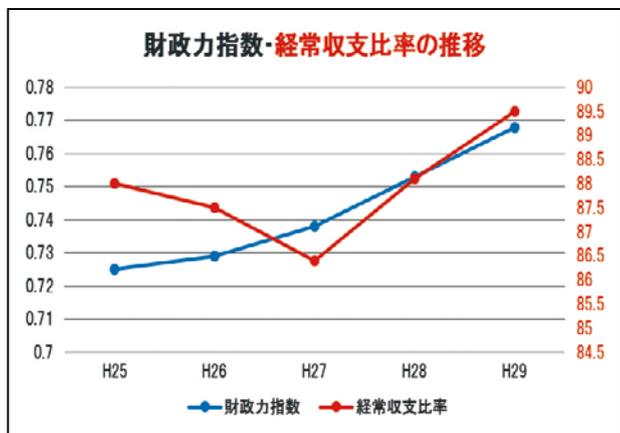


29年度の決算審査では、一般会計に4つの特別会計、1つの事業会計を含む総額を認定した。



★平成29年度の歳入歳出決算は、健全な財政運営と適正な事務処理が行われている。財政の弾力性に留まっている。

財政力指数は前年を上回ってはいるものの経常収支比率は若干悪化している。財政の弾力性に留



代表監査 安永紀雄氏

監査委員からの意見

★限られた財源を有効かつ計画的に執行するための地方公会計の導入につ

える。

★事務事業評価は、目標達成のため事務改善を行うことで行政サービスの向上を図る目的で導入したのだから、広く住民にも周知すべきものと考えられる。

★歳出面では、予算配分の重点化、効率的な事業の実施を図るとともに内部統制におけるリスク管理をし、不断の行政改革を。不用額については、予算の積算内容を精査し適切な予算額の計上に努められたい。

意し、更に適正な財政運営に心掛けられたい。

★第4次松前町総合計画の施策や公約の実行のためには、安定した財源確保が不可欠だ。

★歳入面では、大幅な町税収入の伸びは期待できないので「愛媛地方税滞納整理機構」との連携等で高い徴収率を維持する努力をして収入未済金の改善を求める。

★第4次松前町総合計画の施策や公約の実行のためには、安定した財源確保が不可欠だ。

★歳入面では、大幅な町税収入の伸びは期待できないので「愛媛地方税滞納整理機構」との連携等で高い徴収率を維持する努力をして収入未済金の改善を求める。

平成29年度の主な目玉事業は

二段表示は
 上段：事業決算額
 下段：自主財源額
 ※差額は依存財源（国・県の補助金と町債を充てています）

4億4185万円
2435万円

・松前ひまわり保育所新設

1288万円
(避難所機能の強化目的)

・防災整備

2529万円
医療費助成

・ひとり親家庭

300万円
101万円
(設備などの導入費用に)

・地域農業支援

261万円
(防犯カメラ設置)

・町立保育所の安全管理

8829万円
1292万円

・JRR車両基地・貨物駅等周辺整備対策

1億2215万円
2015万円

・幹線町道整備工事

168万円
62万円

・消防団装備品購入

2169万円
186万円
(黒田公園に新遊具設置)

・公園管理

1943万円
494万円
(台地泉公園整備工事)

・公園整備

4000万円
(条例に基づき交付)

・工場等設置奨励

421万円
(ハモ用水槽新設、改修充填機購入の補助)

・水産業振興育成